



Save the Earth

全ての廃棄物のリサイクルを
目指しています。

鎌の木下 直富商事株式会社

本社／〒381-0022 長野県長野市大豆島3397番地6
TEL:026-222-1880 FAX:026-222-1881
<https://www.naotomi.co.jp>



2021

直富商事株式会社

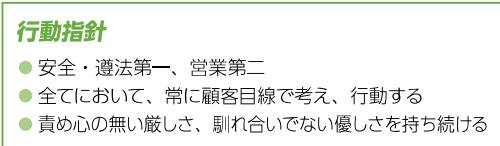
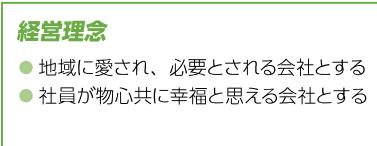
CSR 報告書

NAOTOMI Corporate
Social Responsibility
Report 2021

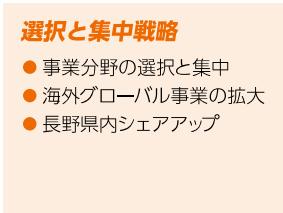
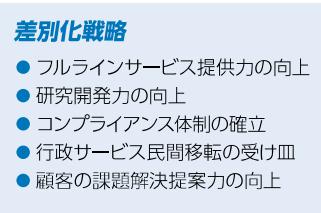
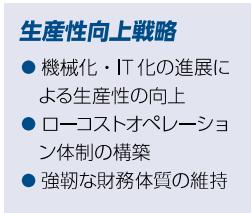


SDGs(持続可能な開発目標)達成のために 私たちが出来る事。

直富商事が社会の皆さんに提供するサービスそのものが、SDGsの取り組みに繋がっています。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、更なる成長を目指します。



2018年度～2020年度3ヵ年計画



世の中の「課題」



- 海洋プラスチックによる生態系破壊
- CO₂排出による地球温暖化
- 異常気象、気象災害の発生
- 森林伐採による生物多様性の喪失



- [お客様] 处理困難物を手軽に処分したい
安心・安全に廃棄物を適正処理してほしい
- [地域社会] 未来へ豊かな社会を残したい
子どもたちにリサイクルの重要性を伝えたい
環境に配慮してほしい
地域へ貢献してほしい
- [従業員] 働きがいと多様性を尊重してほしい
健康第一で働きたい

持続可能な社会を構築



処理困難物受け入れによる
利便性の提供



地域スポーツへの貢献

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



事業活動、CSR活動を通して世の中の「課題」を「解決」し、
SDGs達成を目指します。



従業員の健康管理



社員表彰等による
モチベーションアップ



環境美化活動



工場見学による
リサイクル教育機会の提供



地元の方との
懇談会実施



2021年1月、長野県SDGs推進企業（SDGsと企業活動を関連付け、具体的なアクションを進める県内企業等を長野県が認定する県独自の登録制度）に登録されました。

会社概要

社名 :直富商事株式会社
本社所在地 :〒381-0022
長野県長野市大豆島3397番地6
代表者 :代表取締役 木下 繁夫

設立 :1975年3月10日(創業 1948年)
資本金 :45,000千円
売上高 :99億41百万円(2021年2月末現在)
従業員数 :567名(2021年2月末現在)

トップメッセージ

地域において必要とされる企業であり続ける覚悟を

2020年度は新型コロナウイルスに翻弄され、振り回された一年でした。

まず、新型コロナウイルスによりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、罹患された方々及びそのご家族、関係者の皆さま、感染拡大により影響を受けられている全ての皆さまに心よりお見舞い申し上げます。新型コロナウイルス感染症の一 日も早い終息をお祈り申し上げます。

弊社は工場の操業や車両による回収業務等を抱えており、リモートワークは出来ません。従い、感染予防に努めながら、コロナ禍でも毎日業務を行わねばなりません。社員一同感染予防に努めた結果、感染者ゼロで毎日業務を継続できた事に安堵していると共に、社員やその関係者の皆さまに感謝をしています。

我々は所謂エッセンシャルワーカーですが、そんな我々に市民の皆さま等から多くの激励を頂いた事に対し、この場をお借りし心から御礼申し上げます。ありがとうございました。どれだけ励まされ、勇気づけられた事でしょう。「縁の下の力持ち」を自任する我々に心を向けて頂いた事に感激しています。

2020年度はコロナ禍により多くのステークホルダーの皆様と接する事は出来ませんでしたが、試行錯誤しながらも方法を考え、弊社の取り組み状況を発信し続けました。ま

た新たに、市民の皆さまへのサービスとして、廃タイヤ及び廃家電の受け入れ事業を開始しました。

我々は今後もSDGs及び脱炭素社会実現に向け、出来る事から取り組み、一歩一歩着実に前進し、地域において必要とされる企業であり続ける覚悟ですので、弊社に対し関心と関わりを持ち続けて頂ければ幸いです。

最後に、弊社所属、スピードスケートの山田梨央選手が2020年度大活躍をしてくれました。コロナ禍により国内大会のみの出場でしたが、表彰台へ複数回登ってくれました。まだまだ若く向上心旺盛な選手ですので、今後は更に活躍し、世界で飛躍してくれる事を大いに期待しています。皆さまからの応援も、どうぞよろしくお願い致します。

直富商事株式会社
代表取締役

木下繁夫

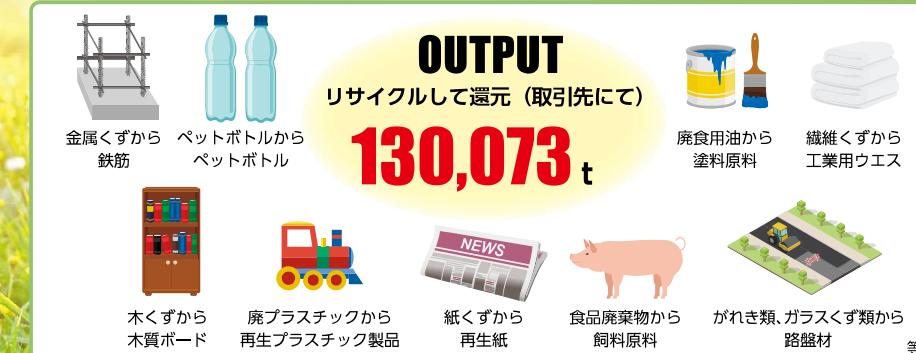


廃棄物取り扱い実績・リサイクル率



直富商事で

焼却、破碎、切断、選別、圧縮、結束、溶融固化、
油水分離、エステル化、乾燥、堆肥化 等
の処理を行い、再生資源としてメーカーへ出荷



リサイクル率

約 **86%**

集計：2020年3月～2021年2月

サービス



産業廃棄物

産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を行います。リサイクル可能な品目は中間処理後に再生利用します。高精度な選別を行う事で廃棄物の埋立て量を減らし、地球環境保全に貢献しています。



一般廃棄物

事業系一般廃棄物、家庭の引越しごみ・粗大ごみの回収等を行っています。ごみ回収はコロナ禍においても衛生的な生活を保つ為のエッセンシャルワークです。また、行政サービスの民間の受け皿としてソファ・マットレス・タイヤ・家電の受け入れを行っています。



金属スクラップ

金属スクラップを回収・加工し、電気炉メーカー等へ納入します。選別・加工を行う事で品質アップを図っています。



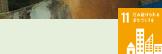
SUSTAINABLE DEVELOPMENT

時代の変化や課題に迅速に
(持続可能な開発目標)



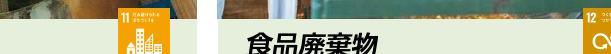
解体工事

ビル・工場・家屋等の建物の解体工事を行います。解体現場から出た金属・木材・コンクリート等は資源としてリサイクルしています。



食品廃棄物

ホテル、スーパー、コンビニ等から排出される食品廃棄物を、乾燥・堆肥化し、飼料・肥料原料として出荷します。「もったいない」の声に応え、食品を循環の輪で繋げています。



古紙・機密書類

地域の資源回収や店舗、事業所等から排出される古紙類・機密書類を回収・加工し、メーカーへ納入します。その後新しい紙にリサイクルされます。



古着

回収した古着は選別され、東南アジアを中心に輸出します。日本の古着は質が良く、リユースには最適です。古着の基準に満たないものは、工業用ウエス等にリサイクルされます。



GOALS

対応し、事業を通してSDGs
の実現を目指します。



プラスチック

海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた取り組みとして、使用済みプラスチックを回収・加工し、メーカーへ納入します。



技術研究・分析

環境分野におけるリサイクルを中心とした研究開発、環境計量証明及び廃棄物の性状分析を行います。将来発生が見込まれる処理困難物のリサイクル技術確立の為、日々研究に打ち込んでいます。



ビルメンテナンス

設備管理、清掃業務により、建物を総合的に管理します。地域の皆様が住み良い、働きやすい環境を整える為に、日々環境美化を行っています。



2020トピックス

健康経営優良法人2020(中小規模法人部門)認定

2020年3月、定期健康診断の実施100%、2次健診の勧奨やインフルエンザ予防接種の補助金支給等が評価され、健康経営優良法人2020(中小規模法人部門)に認定されました。

※「健康経営優良法人認定制度」とは

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度



銀色有功章 授与

毎年地元区を通して日本赤十字社に寄付をさせて頂いている活動が認められ、日本赤十字社長野支部130周年記念事業の一環として“銀色有功章”が授与されました。



優良クレーン等運転士表彰

当社秋古工場に勤務する坂田信一ドライバーが日本クレーン協会長野支部にて、優良クレーン等運転士表彰を受けました。

※「優良クレーン等運転士表彰」とは

クレーン等運転業務、玉掛け業務等の災害防止活動、及び設備の維持管理等について積極的な取り組みをし、顕著な功績のあった方に対し支部長から行われるもの



若槻団地自治会様 感謝状

当社解体工事部において、若槻団地自治会館・公民館の建設にあたりご協力させて頂いた事に対し、若槻団地自治会様より感謝状を頂きました。



SNS情報

直富商事のInstagramを始めました！

会社の周りで起きている出来事を、社員が毎日投稿しています！
皆さまのフォローをお待ちしております。



金属探知機(ハンディタイプ)が活躍中！

金属くずを扱う本社工場では、ハンディタイプの金属探知機を導入しました。

非鉄金属に紛れ、目視では判断し難い鉄やメッキを入出荷の検品で探知し、品質管理に貢献します。



秋古工場にLED照明を設置

産業廃棄物処理を行う秋古工場の作業場へLED照明を設置しました。水銀灯からLEDへの変更による省エネ及び職場環境の改善が期待できます。



凍結防止剤及び融雪剤 販売

「凍結防止剤」及び「融雪剤」の取り扱いを開始しました。
雪及び凍結にお悩みの皆さまは、ぜひご利用ください。



長野県SDGs推進企業 登録

2021年1月、長野県SDGs推進企業(SDGsと企業活動を関連付け、具体的なアクションを進める県内企業等を長野県が認定する県独自の登録制度)に登録されました。

SDGsとは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

目標達成に向けて当社は取り組むべき課題に挑戦します。そのためには内教育を通じ、社員のSDGs理解度を向上させ、社会貢献活動へ積極的に関与できる会社を目指します。





スピードスケート

2020年度より当社に所属している、スピードスケート山田梨央選手を応援しています！社会人1年目でありながら、得意の1000mでは強豪選手と肩を並べ、多くの大会で表彰台に登りました。成長著しい山田選手から目が離せません！

2020シーズン結果

- 第27回全日本スピードスケート距離別選手権大会 2020年10月23日～2020年10月25日（長野県長野市（エムウェーブ））
 - 500m (38秒55) 7位 / 1000m (1分16秒13) 4位 / 1500m (1分58秒89) 6位
- 全日本選抜スピードスケート競技会 帯広大会 2020年11月13日～2020年11月15日（北海道帯広市）
 - 500m (38秒97) 6位 / 1000m (1分16秒86) 2位
- 全日本選抜スピードスケート競技会 ハ戸大会 2020年11月20日～2020年11月22日（青森県八戸市）
 - 500m (38秒66) 5位 / 1000m (1分16秒80) 3位
- 第88回全日本スピードスケート選手権大会 2020年12月28日～2020年12月30日（北海道帯広市）
 - 500m (38秒67) 7位 / 1000m (1分15秒90) 2位
- 全日本選抜スピードスケート競技会 長野大会 2021年2月11日～2021年2月13日（長野県長野市（エムウェーブ））
 - 500m (38秒27) 4位 / 1000m (1分14秒63) 3位
- 長根ファイナルスピードスケート競技会 2021年3月6日～2021年3月7日（青森県八戸市）
 - 500m (38秒56) 7位 / 1000m (1分15秒69) 2位



信越硬式野球クラブ

社員1名が、長野市の社会人野球チームである『信越硬式野球クラブ』の選手として活躍しています。2020年シーズンは、感染症の影響で多くの大会が中止となりましたが、10月に行われた第2次予選北信越大会（新潟市）では、決勝戦まで駒を進め、当社所属の選手も抑え投手として活躍しました。



医療機関へマスクを寄贈



新型コロナウイルス感染症拡大によりマスクの品薄が続いた2020年4月、長春市政府及び当社の合弁会社である中国長春市の金達洲集團よりマスクを無償提供して頂きました。こちらのマスクは、取引先医療機関を中心に寄贈させて頂きました。



山田記念朝日病院 理事長 山田 康裕様（右）
当社 代表取締役 木下繁夫（左）

出張授業



長野市市民協働サポートセンター様主催の「ケータイにねむるリサイクルのヒミツをさがせ！」というイベントが開催され、ケータイを手分解する体験型学習が行われました。当社からは、今日から出来る身近なリサイクルについて、またリサイクルしないと地球はどうなってしまうのか等、リサイクルの大切さを中心にお話ししました。



「第9回 国際ユース環境会議」への参加



ながの環境パートナーシップ会議の関係で、「国際ユース環境会議」に参加しました。今年は「ごみって何？」をテーマとして掲げ、主に海洋プラスチックごみ問題に触れ、県内の環境問題に関心を持つ学生と共に学ぶ事が出来ました。



松本若者会議



環境問題に取り組む信州大学の学生が主催する「松本若者会議」にリモートで参加しました。

「信州の豊かな環境を守り、持続可能な社会を実現する為に異なる業種や立場の議論を通して相互理解を深め、繋がりを形成する」目的のもと、プラスチックに関わる行政、企業、団体、市民の方と意見交換を行いました。持続可能な信州を目指す上で、とても有意義な時間となりました。



毎年参加させて頂いていた地元の行事や、直富希望小学校（中国）との交流等は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて中止となりました。また、地元の方々との交流の場である「環境保全懇談会」は、報告書の配布により代替えとさせて頂きました。



環境方針

基本理念

弊社は循環型社会の担い手として“安全はすべてに優先する”“美と心地よさを残す”の企業理念に基づき、人間の社会活動と地球環境の保全との調和に貢献する事を目指すと共に、自らが及ぼす環境への負荷を軽減し、もって地域住民との協調を図ります。

弊社の事業活動が環境に与える影響を考慮し次の項目を重点事項として取り組みます。

- ①お客様の環境負荷低減の為にあらゆる廃棄物の再資源化に取り組み、循環型社会の形成に寄与します。
- ②省資源・省エネルギーを推進します。
- ③大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等の環境に与える影響を低減し、環境汚染の防止を図ります。
- ④花と緑に囲まれた工場を創造・維持し、地域環境との調和を図ります。

環境マネジメントシステム

環境保全に貢献する為、2001年にISO14001を取得し、環境マネジメントシステムに取り組んでいます。2015年度版への移行を行い経営計画にISOのマネジメントを統合し、事業活動による目標の達成がISOの目的目標の評価と連動する仕組みとしました。引き続きエネルギーの効率的運用、廃棄物の再資源化、CO₂排出量の削減に取り組んでいきます。

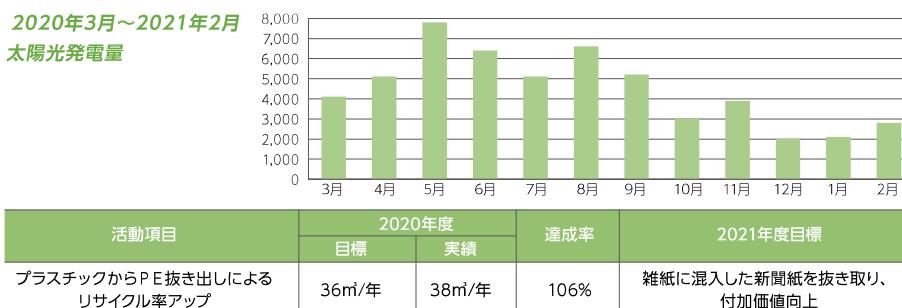


2020年度活動実績と2021年度事業計画（抜粋）

活動項目	2020年度		達成度	2021年度目標
	目標	実績		
騒音レベル67dB以下又はクレームゼロ	クレーム0件	クレーム0件	◎	クレーム0件
振動レベル70dB以下又はクレームゼロ	クレーム0件	クレーム0件	◎	クレーム0件

太陽光発電システム

本社第二工場の屋根に太陽光発電パネル270枚を設置し、地球環境に配慮した負荷の少ないクリーンエネルギーの普及・啓発活動を行っています。



環境汚染・水質汚濁・騒音・振動等の防止対策と測定データ

工場における環境保全対策として、臭気、排水水質、騒音、振動等の項目を定期的に測定しています。測定の結果、全ての項目で法令又は自主基準を遵守する結果となりました。周辺住民の方や社員に健康被害を及ぼす事の無いよう管理しています。

排ガス関係（ばい煙発生施設）

測定項目名【単位】	排出基準	秋古工場廃棄物焼却炉 2020年3月10日ダイオキシン類4月3日臭気指数8月28日	排出基準	苦桃工場蒸気ボイラー 2020年7月20日
ばいじん量酸素補正値 [g/m ³]	0.25	0.005	0.3	0.001
硫黄酸化物排出量 [m ³ / h]	4.7	< 0.08	1.7	0.045
窒素酸化物量酸素補正値 [cm ³ / m ³]	法的基準なし	54	260	58
塩化水素量酸素補正値 [mg/m ³]	700	<38	—	—
ダイオキシン類 [ng-TEQ/m ³]	10	0.46	—	—
臭気指数	法的基準なし	24	—	—

工場敷地境界・周辺の臭気測定結果

測定項目名【単位】	基準	苦桃工場風下周辺環境 2020年7月20日	東御営業所風下敷地境界 2021年2月5日
臭気指数	なし	< 10	—
スチレン [ppm]	0.8	—	< 0.03

排水水質測定結果

測定項目名 【単位: mg/g ² (pHは無単位)】	基準	本社工場北側 2020年12月3日	本社工場南側 2020年12月3日	秋古工場 2021年2月2日	市場事業所洗車場 2020年5月25日	苦桃工場 2020年10月12日	東御営業所 2021年2月5日
水素イオン濃度 (pH)	5.8 ~ 8.6	7.4	7.6	7.4	6.0	6.0	6.9
生物化学的酸素要求量 (BOD)	160	0.7	2.7	16	74	1.5	—
浮遊物質量 (SS)	200	<1	<1	9	16	2	7
ノルマルヘキサン抽出物 (鉱油類)	5	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
ノルマルヘキサン抽出物 (動物油脂類)	30	<1.0	8.4	<1.0	1.2	<1.0	2.5
カドミウム	0.03	—	—	<0.005	—	—	—
シアノ	1	—	—	<0.01	—	—	—
鉛	0.1	—	—	<0.05	—	—	—
六価クロム	0.5	—	—	<0.02	—	—	—
ひ素	0.1	—	—	<0.002	—	—	—
水銀	0.005	—	—	<0.0005	—	—	—
1, 1, 1-トリクロロエタン	3	—	—	<0.0005	—	—	—
トリクロロエチレン	0.1	—	—	<0.002	—	—	—
テトラクロロエチレン	0.1	—	—	<0.0005	—	—	—
ほう素	10	—	—	0.2	—	—	—
ふつ素	8	—	—	0.19	—	—	—
アソニア, アンモニウム化合物, 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	100	—	—	1.0	—	1.6	—

工場敷地境界・周辺の騒音・振動測定結果

測定項目名【単位】	工場・営業所	本社工場	秋古工場		苦桃工場		東御営業所	市場事業所
	測定日	2021年2月10日	2020年12月3日	2020年4月10日	2021年2月5日	2020年5月25日	規制基準	
	基準	騒音 自主基準 67 振動 自主基準 70	環境基準 60 保全局目標 65	自主基準 65	規制基準 70 規制基準 70	直近集落環境	騸地境界 騸地境界 騸地境界	直近民家の 騸地境界
騒音 [dB (A)]	60 52 48 58	50	52 55 62 49	52 61 54	63			
振動 [dB]	57 40 40 56	<30	- - - -	32 <30 40	35			

* <は、定量下限値未満を示します。

コンプライアンス・リスク管理



基本方針

- 経営理念を具現化する為に、社員への遵法・環境教育を充実させ、教育内容の周知徹底及び浸透を図る
- 廃棄物処理法違反を起こさない

遵法報告

2020年度、行政処分、行政指導はありませんでした

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守すべく、設備の点検記録・マニフェストの置き場管理等の社内独自ルールの整備、定期的なパトロール、内部監査制度を活用し、違反を未然に防止する対策を講じています。

廃棄物の知識を深める

廃棄物処理業者として、社員の廃棄物に関する法律の理解は必須です。知識を深める為、コンプライアンス室主催の「遵法勉強会」を毎月開催しています。

2020年度に実施した遵法勉強会の内容

- | | |
|--------------|-----------------|
| ・廃棄物処理法の罰則 | ・廃棄物処理法の帳簿 |
| ・廃棄物処理業の許可 | ・産業廃棄物処理委託契約書 |
| ・排出者責任、委託基準 | ・処理業許可の事業範囲 |
| ・紙マニフェストの概要 | ・家電の受入れ |
| ・電子マニフェストの概要 | ・電子マニフェスト加入番号集約 |



コンプラHOT LINE

法律違反、不正行為等のコンプライアンス問題の発生やその危険性を感じた社員が、社外に設置した通報窓口に直接通報出来る仕組みを取り入れました。会社や社員が、違反している（しようとしている）、ハラスメントを受けた（目撃した）といった、社内では告発し難い事項を通報する事が出来ます。

内部監査

近年、企業の不正や不祥事が社会問題となり、ガバナンス強化が叫ばれている事から、当社の行動指針である「安全・遵法第一」を目的として内部監査制度を導入しています。その結果、各部門のリスク管理レベルは着実に向上しています。

情報セキュリティマネジメントシステム

廃OA機器、廃機密書類等の機密情報が含まれる廃棄物の処理をお客様に安心してお任せ頂く為に、本社ではISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム）を取得しています。



ISO27001
本社(廃OA機器・廃機密書類)

健康の取り組み



健康づくりチャレンジ宣言

全国健康保険協会 長野支部の「健康づくりチャレンジ宣言」に登録し、心身共に元気な職場「健康企業」を目指しています。

活動内容

- 社員の健康管理、健康増進の為の情報を、社内ツールを活用して発信
- 定期健康診断の結果、要治療、要精密検査となった方への再受診を推奨



健康・医療に関する無料相談サービス



健康・介護・医療に関しての悩み・疑問・相談がある

会社内では相談しにくい内容も各分野の専門スタッフが24時間対応

サービスを利用した社員及びその家族が心のケアを受ける

健康診断の実施と再検査の推奨

定期健康診断の結果、要治療、要精密検査の判定となつた社員に対し、再受診を推奨しています。周囲からの働きかけが重篤な疾病の発症予防に繋がると考えています。

2020年度再検査率



2030年度までに再検査率80%目標
(長野県SDGs当社重点取り組み事項)



2020年10月産業医衛生講話の様子

病気入院補償制度

病気入院に対する費用補償制度を2018年に導入し、社員が病気入院を余儀無くされた場合に、メンタル面及び費用の面で会社がサポートしています。

産業医衛生講話

産業医による衛生講話を、幹部社員・安全衛生委員を対象に、3密を回避しながら行いました。新型コロナとインフルエンザの発症及び感染過程の違いや、最新の研究で分かってきた事等を織り交ぜてお話し頂き、手洗い、マスクの着用、アルコール消毒の大切さを改めて認識する機会となりました。



健康保健指導

生活習慣病の重症化を防ぐ為、保健師による生活改善指導を実施しています。

2020年度は10月と2月の2回、計70名を対象に実施しました。

産業医健康相談

- 長時間勤務の人
- メンタルも含めて不安な事がある人
- 健康診断の結果についてより深く知りたい人
- ケガ（労災等）からの職場復帰相談

産業医より提出される報告書から、配慮すべき事項の指導を受け、会社として社員の健康管理に役立てています。



安全衛生の取り組み



基本方針

- ・事故を起こさない、社員にケガをさせない
- ・安全衛生活動のレベルアップ

2020年度安全衛生スローガン

「危険個所」気づいたその場で 即改善 みんなで築こう 安全職場

新型コロナウイルス感染予防対策

	・出社前の検温 ・入室前の手指 アルコール消毒		・検温 ・入室前の手指 アルコール消毒 ・連絡先の記帳
--	-------------------------------	--	--------------------------------------



- ・アルコール消毒
- ・換気
- ・飛沫防止対策
- ・会議室の半数以下定員設定

反射材付き防具の導入

安全確保の為、工場敷地内に立ちに入る方全員を対象に安全ベスト・ヘルメットの着用を義務化としました。一度着用したものは、除菌庫にて消毒していますので、安心してご使用頂けます。



工場内に掲示しているポスター▶

アルコールチェック

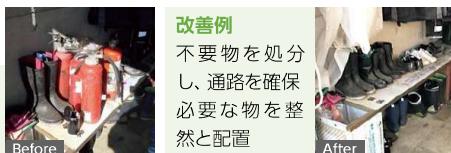
酒気帯び運転対策として、全従業員を対象にアルコールチェックにて呼気中のアルコール濃度を測定しています。万が一、アルコールを検出した場合は、車を運転せず帰宅する事を義務付けています。

安全・遵法パトロール

安全且つ法律に則り作業を行っているか、毎月パトロールを実施しています。指摘事項が見つかった場合は、進捗管理を行い、是正を義務付けます。

- ・2020年度指摘件数：113件
- 整理整頓、不安全行動、不安全状態を指摘しました

指摘例
倉庫内の不要物を撤去



改善例
不要物を処分し、通路を確保
必要な物を整然と配置

通勤車エンジンオイル交換

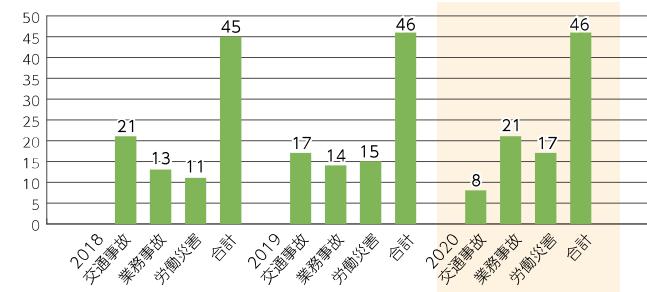
設備部(修理工場)では、社員の通勤車エンジンオイル交換事業を開始しました。エンジンオイルの定期的な交換は、エンジンを保護すると共に、車の安全走行に欠かす事の出来ない重要なメンテナンスです。出社時に引き渡すと退社時には完了している仕組みで、勤務時間内に効率よく行えます。

シートベルト着用チェック

社員の通勤時のシートベルトチェック及び運転中の携帯電話使用チェックを実施しました。年4回(724名対象)実施し、100%の着用率でした。常に100%を維持するよう、社員の意識向上に努めます。

事故発生報告

事故発生件数(年度別比較)



所有車両数:約240台
(2021年2月末現在)

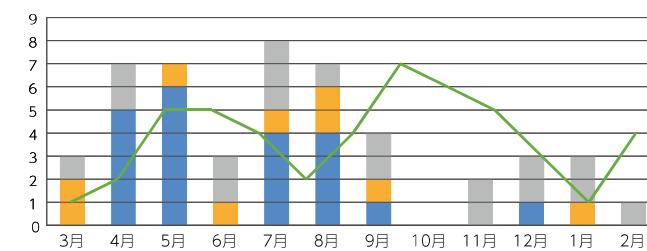
事故発生件数目標と実績

2020年度	達成度	2021年度
目標	実績	目標
年間32件以下	年間46件	(+14件)
月未達	2件以下	

事故発生件数は大幅に目標数を超えていました。

週末、月末に発生する事故が多い傾向から、業務に追われ焦っている状況で、確認を怠る事が主な原因と考えられます。「慌てない」「無理しない」「しっかり確認」の合言葉を再徹底します。キャリア別で見ると3年未満の経験未熟な作業員が起こす事故が半数を占めます。送り出し教育はもちろんの事、配属後のアフターフォローにも努めます。

事故発生件数(月別比較)



事故防止対策

- 再発防止…原因を正確に把握し、効果的且つ実行可能な対策を実施する。

2. 預防対策

- KY活動…運転・作業の中に潜んでいる危険を予知し、それを回避する。
- リスクアセスメント…作業中のリスクを把握・評価し、リスクのレベルを低減する。
- 5S活動…作業場の不安全状態を取り除く。
- 他山の石…他企業等で発生した事故を教訓とし、同種の事故を起こさない。

3. 社員の意識の向上…社員1人ひとりが、事故を起こさないという強い意識を持つ。

年間安全表彰

年間を通して安全衛生に係る改善・改革等が特に優れ、労働災害の減少を図り、他のグループの模範と認められる優れた部門を表彰しています。

事故防止 最優秀表彰

JR事業部

重圧の掛かる大口の作業を請け負い、厳しい監視体制のもと安全作業を徹底し、納期を守りながら見事、事故ゼロを達成！

事故防止 優秀表彰

環境部

多くの車両を抱えて作業を行う中で昨年度よりも事故の件数を削減！

環境整備部

多くのスタッフと現場を抱える中、事故の発生件数を基準値以下に抑えた！

社員との繋がり

社員のモチベーションアップ及びスキルアップに繋がる、様々な制度を取り入れています。

●能力開発(資格取得支援制度)

社員がスキルアップの為に資格取得に取り組む事を奨励・支援する制度です。

組織の活性化や社員の成長意欲向上を目的としています。2020年度新たに7種類(コミュニケーション検定・情報セキュリティ管理士認定・ニュース時事能力検定・ビジネス文書検定・ビジネス実務マナー検定・ビジネススマネジャー検定・eco検定)の資格を追加し、全46種類が該当となりました。

この制度を開始してから、11名の社員が資格を取得しています。(2020年度は2名、過去9名)

●小集団活動

効率化、品質向上、安全性向上等の為に、数人で1つのグループを作り、そのグループ単位で改善活動をしていく「小集団活動」を開始しました。2020年度は、本社工場、秋古工場、東御営業所の3つのチームが、それぞれ改善テーマと目標を選定し、日々の業務の中で改善活動を展開し目標達成に取り組み、1月には成果発表会を行いました。素晴らしい成果を遂げた取り組みを、今後会社全体に広げていきます。

2020年度 成果発表会結果

- 最優秀賞: 東御営業所 「チームTO-MI」
活動内容: 軟質プラスチックの分別回収とリサイクルによる作業時間及び処分費用の削減
- 優秀賞: 秋古工場 「TEAM秋古」
活動内容: フレコンの再利用率の向上・経費削減
- 奨励賞: 原料部 「チームO・A・I 2」
活動内容: 銅パイプ切断作業省力化への取り組み



●育児休暇制度

この制度は原則として子が2歳に達するまで休暇を取得出来、現在までに5名の社員が利用しています。性別・年齢問わず多様な人材が活躍し、休暇取得後も安心して働き続けられる環境づくりをしています。

●その他

社内報発行(隔月)、人事考課制度、社員登用制度、成人祝い金、永年勤続表彰、お子様小学校入学祝金

多様な人材が活躍中!

●障がいのある社員の活躍

障がいのある方が様々な職場で活躍しています。作業環境の改善等、働きやすい職場づくりのきっかけとなっています。

～人事・労務データ～(2020年度)

社員数	男女比 (男性／女性)	新卒採用 (うち女性)	新卒5年末満の離職率	平均勤続年数	障がい者 社員数	高年齢者 社員数	育児休業 取得者数
合計							
567名	333名／234名	5(1)名	8.3%	8年7ヶ月	4名	18名	0名



年間優秀社員表彰

毎年、各分野で活躍する優秀社員へ表彰を行っています。社員のモチベーションアップを図り、活気のある職場づくりへと繋げます。

最優秀社員

中島 史博
Fumihiro Nakajima
(JR事業部)



2020年度最優秀社員に選んで頂きありがとうございます。先輩方の指導のもと現場を任せて頂き、長年にわたる協力会社の方々や初めて作業に就く方々の協力、社内引取りも協力頂き、大いに助けられ仕事に専念する事が出来ました。改めて皆さまの協力に感謝する1年でした。今後も安全作業に努められるよう協力頂きたくよろしくお願い致します。

優秀社員

小林 和美
Kazumi Kobayashi
(総務部)



優秀ヤード職

早川 和宏
Kazuhiro Hayakawa
(東御営業所)



優秀ドライバー職

河 美翔
Yoshiki Kawa
(リサイクル工場)



優秀営業職

寺澤 武三郎
Takesaburo Terasawa
(リサイクル工場)
大沼 貴
Takashi Onuma
(産業部)
坂本 泰一
Taichi Sakamoto
(解体工事部)



友好会活動

社員親睦会である『友好会』を結成し、社員が主体となって毎年様々な行事を企画運営しています。2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、例年行っていた社員旅行、お花見、その他レクリエーションを開催する事が出来ませんでしたが、会員全員へ粗品を配布する等、「コロナ禍でも出来る事」を模索し、活動しました。

■編集方針	本報告書は、直富商事の全事業について掲載すると共に、環境及び社会的側面における活動実績を報告しています。
■報告対象期間	2020年度(2020年3月1日～2021年2月28日)を対象期間としていますが、2021年度の活動についても一部報告しています。
■発行年月	2021年5月
■当レポートに関するお問い合わせ	直富商事株式会社 コンプライアンス室 TEL:026-222-1880 FAX:026-222-1881 Mail: info@naotomi.co.jp